

チャレンジ応援制度(活動助成金)

アワード 2018 募集要項



最大 10 万円支給！ 「チャレンジ応援制度」

アワード 2018

【教育後援会（在学生保護者の会）からのお知らせ】

■募集内容

- ・ 個人や団体を問わず、 様々なチャレンジへの結果を表彰します！
- ・ 大学や社会の活性化に貢献した人物・団体を対象とします。

■制度概要

- ・ 最大 10 万円支給！！
- ・ 応募チャンスは5月&10月の年2回！

【問合せ先】 学生・地域連携課（本館 1F） mail: gak@cuc.ac.jp tel: 047-373-3933

■チャレンジ応援制度(活動助成金)とは

学部生の学生生活を活性化することを目的とし、学部生の「主体的で意欲的な活動」や様々なチャレンジに挑む「取り組み」や「結果」に対して、千葉商科大学教育後援会(在学生保護者の会)が活動を援助します。

■募集内容

メニュー	募集概要	評価項目	助成額
アワード	個人・団体を問わず、様々なチャレンジ結果を表彰 挑戦した活動において顕著な実績を残すとともに、その功績によって大学や社会の活性化に貢献した「名脇役」的な人物・団体を表彰します。	活動結果	最大10万円

■応募資格(次の条件を満たすものとします)

- (1)千葉商科大学に在学中の学部生
- (2)チャレンジ応援制度(活動援助金)の趣旨を理解している。
- (3)千葉商科大学教育後援会主催のイベント等において、活動内容の発表を行うことができる。
- (4)表彰内容、氏名、所属学科等を千葉商科大学教育後援会の広報等に使用することを承諾できる。

■募集期間

期別	書類提出期間	結果発表		授与式
春学期	2018/4/13(金)~6/1(金)	6/19(火)	学生・地域連携課前 掲示板	6/23(土)
秋学期	2018/7/13(金)~10/19(金)	10/30(火)	学生・地域連携課前 掲示板	11/17(土)

[注]給付金額については、厳正な審査を行った結果決定します。審査の結果、助成対象の活動が選出されない場合もあります。

■提出書類

学生・地域連携課にて所定用紙を受け取ってください。

資料概要		資料内容	
様式 2-1	A4(1枚)	申請書	申請者情報・活動概要・連絡担当者情報・活動区分など
様式 2-2	A4(1枚)	活動実績報告	目的・概要・結果・活動スケジュールなど

■応募区分

自薦と他薦では書類の記載方法が異なりますので、注意してください。

様式 2-1【アワード】	【申請区分】欄	【連絡担当者】欄	
	区分①	主担当	推薦者
自身で応募する	「自薦」を選択	自分の情報を記入	記入しない
他人を推薦する (対象者の承諾を得ること)	「他薦」を選択	推薦したい人の情報を記入	自分の情報を記入

■選考方法

審査委員会にて提出書類の審査を行い、採択有無と助成金額について総合的に判定します。

■出願から給付後までの流れ

内容	春学期	秋学期
書類選考 申請書類一式を提出します。	6月上旬	10月中旬
結果発表 学生・地域連携課前掲示板に審査結果を掲示します。	6月中旬	10月下旬
授与式 受給対象者は必ず出席してください。(助成金を交付します)	6月下旬	11月中旬

■よくあるFAQ集

Q.書類選考で注意すべきことは？

A.活動概要と活動結果については、できるだけ具体的に記載してください。

Q.審査結果はいつどのように発表されますか？

A.春学期・秋学期とも所定の日に学生・地域連携課前の掲示板に掲示されます。
受給決定者は必ず授与式に参加してください。

Q.授与式の際の服装はスーツですか？

A.特に指定はありませんが、フォーマルな服装での参加を推奨しています。(スーツが無難です。)

Q.ゴールド学生証をもらうことはできますか？

A.チャレンジ応援制度では、ゴールド学生証の発行はしていません。
希望される方は「千葉商科大学学生表彰」制度に応募し、所定の審査を経る必要があります。

Q.1人(1団体)で複数(2件以上)の申請することはできますか？

A.複数の申請はできません。申請できるのは1人(1団体)につき1件です。

Q.申請方法がよくわかりません。

A.申請書の書き方や対象範囲については、学生・地域連携課窓口にご相談してください。

■その他注意事項

次のいずれかに該当すると認められる場合は、助成金の全額を一括返還する必要があります。

- (1)虚偽の申請をしたとき
- (2)退学、除籍または転学が決定したとき
- (3)学則上の懲戒処分を受けたとき
- (4)その他、著しく学生の本文に反する行為があったとき

2018年度 チャレンジ応援制度(活動助成金)申請書

千葉商科大学教育後援会 会長様

申請者	学部・学科	学年
	氏名	

チャレンジ応援制度(活動助成金)について、次の通り申請いたします。

申請区分 (該当に■印)	区分① <input type="checkbox"/> 自薦 <input type="checkbox"/> 他薦	区分② <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> グループ	他薦の場合は、個人・グループに関わらず必ず対象者の承諾を得てから申請してください。
活動名称			
活動概要			
活動期間	年 月 日 ~ 年 月 日	学 生	日
連絡担当者	担当 (自薦・他薦)	学部・学科	学年
	推薦者 (他薦のみ)	学部・学科	学年
活動区分	学部・学科	学籍番号	氏名
	連絡先 (携帯電話)	アトレス	役割分担

確認事項
 下記の内容を確認し、相違がない場合は□内にチェックを入れ、署名をしてください。
 個人的な資格取得や資力向上のための活動ではありません。
 左記の内容に相違がないことを確認しました。
 正担推薦またはこれに準ずる推薦における活動ではありません。
 対象者の承諾を得ました。(他薦応募の場合のみ) (署名)

奨学金として給付する金額の上限は■万円とします。
 個人情報は厳重に管理し、教育後援会学生支援活動以外の目的では使用しません。

2018年度 チャレンジ応援制度(活動助成金)申請書

活動実績報告書

活動名称		提出日	年 月 日	様式2-2 【アワード】
活動目的	・何のための活動を行うのか、その成果によってどのようなことを実現しようとしているのかを主幹だけでなく、客観的な視点で記入してください。			
活動概要	・活動目的を達成するための具体的な取り組みを記入します。 ・「いつ」「どこで」「誰に」「何を」「どうやって」を整理し、簡潔に記入してください。 ・ポイント(活動内容は具体的に記入されていますか?) ①具体的な施策→②実施結果→③実施効果→④目標達成			
結果・実績	・活動をした結果、どのような効果や影響があったのか具体的に記入してください。			
日程	実施内容 ・活動実施日程や内容を具体的に記入してください。			

活動実績がわかる資料がある場合は添付してください。